

## 愛知県における地域自殺対策緊急強化基金事業への取組について

国が提示した5つのメニューから、都道府県が地域の実情を踏まえ選択して実施することとされている基金事業についての愛知県の事業実施計画は、以下のとおりである。

**平成21年度事業費 81,609千円** (平成21年9月補正予算案)

### 1 県実施事業費 34,677千円

国の提示メニュー	平成21年度(9月補正) *下線は新規、それ以外は拡充事業
(1) 対面型相談支援事業 (2) 電話相談支援事業 計 13,254千円	①相談体制・環境整備事業 4,804千円 県保健所及び精神保健福祉センターで実施している電話相談及び面談による相談室の確保を始めとした環境整備。
	②包括支援相談事業 1,000千円 県内の各種相談窓口一覧をまとめた冊子の内容変更及び配布先の拡充。
	③高等学校心の健康づくり推進員派遣事業 7,450千円 臨床心理士を高等学校に派遣し、生徒、保護者、教員を対象に研修、ケーススタディ等の実施。(必要に応じカウンセリングも行う)
(3) 人材養成事業 計 6,874千円	④人材養成(養成・資質向上)事業 2,844千円 薬剤師対象研修、電話相談員対象研修及び職員資質向上研修派遣等。
	⑤自殺防止地域力強化事業追加事業 3,000千円 県の各保健所において実施している地域の特性を活かした独自企画事業を更に発展させた事業の企画実施。
	⑥高齢者うつ予防・支援事業 1,030千円 平成19・20年度に実施した高齢者に対する自殺対策事業の内容、結果を取りまとめた報告書を作成し、ゲートキーパーになる人材に配布。
(4) 普及啓発事業 計 8,900千円	⑦自殺対策普及啓発(年度末強化) 5,900千円 例年自殺者が増加する年度末における街頭キャンペーンの実施。
	⑧自殺対策WEBサイト作事 3,000千円 自殺対策関連情報を提供できるWEBサイトの作成。
(5) 強化モデル事業 計 5,649千円	⑨自殺対策関連統計分析事業 1,621千円 今年度作成する「あいち自殺対策地域白書(仮称)」作成用データ入力等。
	⑩自死遺族サポートリーフレット作成事業 4,028千円 自死遺族への偏見を取り除くとともに深く傷ついた心の健康回復に資するための冊子を作成、配布。

## 2 関係団体事業費補助金 6,475千円

国の提示 メニュー	平成21年度(9月補正) *下線は新規
※ 関係団体事業費 補助  計 6,475千円	<b>⑪自殺対策関係団体支援事業</b> 6,475千円 ・社会福祉法人愛知いのちの電話協会への助成。 <内容> ・電話相談施設整備 ((2)電話相談支援事業) ・相談員資質向上研修実施助成 ((3)人材養成事業) ・WEBサイト作成 ((4)普及啓発事業)

## 3 市町村事業費補助金 40,457千円

国の提示 メニュー	平成21年度(9月補正) *下線は新規
※ 市町村事業費 補助  計 40,457千円	<b>⑫市町村事業費補助金</b> 40,457千円 ・市町村においてそれぞれ企画した事業計画に基づき実施した自殺対策事業に対し、補助金を交付。(43市町村が実施予定)
(1) 対面型相談支援 事業	<b>【豊橋市始め15市町村】</b> (3,571千円) ○医師や心理専門職による相談の実施 ○一般検診時のメンタルヘルス相談開催 ○相談室の改修、整備
(2) 電話相談支援 事業	<b>【岡崎市始め3市】</b> (1,645千円) ○既存電話相談事業の時間延長
(3) 人材養成事業	<b>【豊橋市始め14市町村】</b> (3,436千円) ○市民相談員の自殺対応力向上研修 ○傾聴ボランティア、相談員養成研修 ○民生委員等ゲートキーパー養成研修
(4) 普及啓発事業	<b>【豊橋市始め39市町】</b> (28,059千円) ○相談機関一覧パンフレットの作成配布 ○市町村広報を活用した自殺対策啓発 ○講演会開催(学校、事業所、住民向け)
(5) 強化モデル事業	<b>【名古屋市始め6市町】</b> (3,746千円) ○自死遺族向けパンフレット作成 ○高齢者うつ傾向者訪問 ○自殺対策関連会議の設置